練馬大根づくり体験
第1回（種まき）を開催しました！

開催概要

開催日：2026年9月5日（土）

開催時間：9時～10時

開催場所：みやもとファーム（東京都練馬区高松）

参加者：都内在住の方（6組10名）

当日の様子

■ ダイコンに関する講義

参加者の受付後、農園主より練馬大根の歴史や特徴についての講義が行われました。練馬大根は江戸東京野菜の一つであり、古くから練馬区を代表する農産物として親しまれています。

種まき体験後の後半の講義では、練馬大根は成長すると1メートル以上になることや、たくあん漬けに利用されることなどを学びました。参加者は熱心に耳を傾け、興味深そうに話を聞いていました。

■ 種まき体験

集合時間前までは雨が降っていましたが、体験開始時には雨も上がり、いよいよ種まき体験の開始です。参加者はそれぞれの区画に分かれ、種まきを行いました。

種は小さく軽いため、子どもたちでも無理なく扱うことができました。人差し指の第一関節ほどの深さに種をまき、その上から優しく土をかぶせます。畑の土はあらかじめ耕されていたため非常に柔らかい状態でしたが、参加者は慎重に作業を進め、無事に種まきを終えることができました。

講義で学んだ「小さな種から1メートル以上に成長する」という話を思い出しながら作業する姿も見られました。実際に種まきを体験したことで、生育への期待が高まった様子で、「とてもよい体験でした」、「こんな小さな種が大きな大根になるなんてびっくりした」、「収穫体験が楽しみです」といった感想が聞かれました。

今回の体験会では、練馬大根の歴史や特徴を学ぶとともに、実際に種まきを体験しました。参加者にとっては、地域農業への理解を深めるよい機会となり、今後の生育や収穫体験への期待がうかがえました。